

# 4 高校の先生（先輩）から学ぶ

## 1. 題材設定の理由

この時期、生徒は進路先の情報を間接的に中学校の教師や先輩、学校の案内パンフレットなどから得ているが、それを確かなものとして受け止めている者は少ない。

そこで、高校の先生（先輩）から学習内容や生活の様子などを直接聞くことを通して、進路先のいろいろな細かい情報をそれ以後の進路選択に生かすだけでなく、今現在の自分の生活をも振り返らせたい。

## 2. 指導のねらい

高校の先生（先輩）から高校の学習の内容や生活の様子などを聞くことを通して、自分自身の進路先の決定条件を明確にし、さらに今現在の生活について見つめ直させたい。

## 3. 指導計画（全1時間）

事前	・ 現段階でもっている希望の進路先の情報をまとめさせておく。
本時	・ 希望進路先の知りたい情報を講師の話や自らの積極的な質問によって入手させ、今現在の自分の生活についても振り返らせる。
事後	・ 自分の適性や希望進路先の内容を考えた進路選択ができるようにさせる。

### <説話例>

中学卒業後、高校に進学する人や社会に出て就職する人がいると思います。義務教育終了後の進路の選択は、それだけ安易に考えてはいけないことです。本校でも、進路先の情報をほとんど知らないままに進んで、途中でやめた先輩も実際にいるのが現状です。また、今の自分の生活がこの先の生活にも大きく関わってくることもあります。学習習慣が身につけていないとか、時間に甘い

生活に慣れていたりなどすると、進路先で大変な苦労をしたり、そこを続けられなかったりという例も増えているのです。そこで、みなさんは、進路に向けて、今の生活を見直すことで自分の特性を伸ばしたり、自分にとってその進路が合うかどうか進路先の情報をできるだけ詳しく集めたりしながら、よりよい進路決定をしていくことが大切になってきます。

	活動のねらい	活動の内容	指導・援助の留意点	資料等
はじめの活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講話を聞くにあたって、知りたい情報や確かめたいことを考え、意欲的に講演に参加することができる。</li> <li>・ 講師の紹介を聞いて、内容を聞き取ろうとする意欲をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎高校のパンフレットなどを参考に、視点をもって知りたいことや教えてもらいたいことを確認しておく。</li> <li>質問に関する視点（学校）</li> <li>・ 教育方針</li> <li>・ 授業や実習内容</li> <li>・ クラブや部活動の様子</li> <li>・ 卒業後の進路状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高校のパンフレットなどを利用させる。</li> <li>・ 教育方針や特徴に関する視点を与える。</li> <li>・ 卒業後の見通しももてるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高校の案内パンフレット</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     課題：高校の学習、生活の様子を聞き、いろいろな情報を得るとともに、それを自分の進路選択の参考にしよう。                 </div>				
中心の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講話の内容から希望進路先の内容をつかみ、自分の進路先決定の条件と照らし合わせるができる。</li> <li>・ 今、自分たちがしなければならないことに気づくことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎講話の内容から新しく知った情報などをまとめ、メモを残す。</li> <li>（学校）</li> <li>・ 教育方針</li> <li>・ 授業や実習内容</li> <li>・ クラブや部活動の様子</li> <li>・ 卒業後の進路状況</li> <li>◎講話の内容から自分たちに期待されていることを聞き取り、メモに残す。</li> <li>◎準備しておいた質問をする。</li> <li>・ 学生の様子</li> <li>・ 休暇の内容</li> <li>・ 授業の中身等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P.66②に細かくメモを書かせる。</li> <li>・ 学校の先生（先輩）の思いを聞かせ、自分たちに期待されていることに留意させる。</li> <li>・ 進路先決定の要因となりうる点について多様な質問をさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P.66②</li> <li>・ P.66①</li> </ul>
まとめの活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新しく知った情報から、自分の進路設計に対する考え方を見直すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎講師の先生（先輩）の講話を聞いて感想を書き残し、自分の進路の決定に生かす。</li> <li>・ 自分の適性に合うかどうか検討する。</li> <li>・ 教師（先輩）の考えを通して、自分たちの生活を見つめ直す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P.66③に感想を書かせ、自分の進路に対する考えをまとめ直させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P.66③</li> </ul>